

「延世大学校スプリングスクール参加報告書」

京都大学法学部 1年 渡邊 彩華

① 学習成果

留学に行く前の私に圧倒的に足りないものはリスニング力でした。それまで、実践的な韓国語というよりは、卓上での勉強としての韓国語を学習しているという面が大きかったです。そして今回の留学を通して、一番身についたのはリスニング力だと思います。街を歩いていると常に聞こえてくるのは韓国語であるし、授業はほとんどすべて韓国語で行われるからです。また語彙力も身についたと思います。日常でいつも聞く単語やフレーズは自然と覚えられました。一回、留学を経験すると、もっと留学をしたいという意欲が高まるという話をよく耳にしますが、それは私にも当てはまりました。留学では旅行では経験できないことまで経験できるからです。

② 海外での経験

私は今回が初めて外国へ行く経験となりました。そのため私は今まで自分が外国人であるという経験をしたことがありませんでした。今回初めて自分が外国人であるという経験をして、初めて行く場所で標識を逐一見なければならない時に、韓国語だけで書かれた標識を見ると、「英語で書いてあってほしかったな」などと思うことが時々ありました。日本にいたら気づかないものですが、日本に来る外国の人も日本で同じような経験をしているかもしれないと思いました。日本も今後、街づくりをしていく際には気をつけなければならないのではないか、そう思いました。

③ プログラム内容

19日間という期間は、韓国を完全に理解することは不可能ですが、留学における自分の変化を感じられるには十分な時間ではないかと思いました。実際に韓国人の先生の発音を聞きながらの授業は、大変勉強になりました。また、韓国文化の体験は韓国の文化を肌で感じる良い機会となりました。

④ 進路への影響

私には、日本の伝統文化を守り、世界に広めたいという夢があります。韓国のソウルも観光地として有名であり、発展した大都市の中に歴史的建造物が点在します。私はそれらがどのようにして保護されてきたか気になりました。その方法は日本と似ているかもしれませんが全く同じではないはずです。このように、今回の留学を通して、世界の伝統文化はどのように保存されてきたのか調べたいと思うようになりました。さらに、法学部として、伝統文化の保護には法の存在が欠かせないと思うので、伝統文化と法の関わりについても研究してみたいと思うようになりました。

제가 한국에서 얻은 것 중에서 가장 의미 있는 것은 가치관입니다. 한국은 저에게 첫 해외였습니다. 그리고 저는 제가 외국인이라는 체감을 했습니다. 말이 잘 통하지 않는 가운데, 손짓으로 전하고 싶은 것을 전할 수 있을 때의 감동을 잊지 않겠습니다. 한국 사람은 상냥하고 친절했습니다. 저도 외국인에게 상냥하고 싶습니다.